

新旧対照表

N O	頁	章	項目	●草津市障害者施策推進審議会等からの御意見・御提言内容																					
				◇（素案）変更前	◆（素案）の変更後（訂正・加筆内容）																				
1			表紙	<p>●「障害福祉計画と障害者計画の違いを明確に」</p> <p>◇表紙</p> <p>第4期草津市障害福祉計画 (平成27年度～平成29年度)</p>																					
				<p>◆表紙（※標題に小見出しを追記しました。）</p> <p>第4期草津市障害福祉計画 <u>～数値目標計画～</u> (平成27年度～平成29年度)</p>																					
2	12	第2章 第1節	2 福祉 施設から 一般就労 への移行 等	<p>●「就労後の定着支援について」</p> <p>◇福祉施設利用者の一般就労への移行</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">計画値</td> <td>一般就労移行者数（A）</td> <td>1人</td> <td>平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 目標年度の一般就労移行者数</td> <td>9人</td> <td>【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。</td> </tr> <tr> <td>900%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績値</td> <td>【実績値】 一般就労移行者数（B）</td> <td>6人 600%</td> <td>平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）</td> </tr> </tbody> </table>			項目	数値	考え方	計画値	一般就労移行者数（A）	1人	平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数	9人	【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。	900%			実績値	【実績値】 一般就労移行者数（B）	6人 600%	平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）		
	項目	数値	考え方																						
計画値	一般就労移行者数（A）	1人	平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数																						
	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数	9人	【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。																						
	900%																								
実績値	【実績値】 一般就労移行者数（B）	6人 600%	平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）																						
				<p>◆福祉施設利用者の一般就労への移行（※就労後の定着状況の確認・評価を行うため、以下項目を加筆訂正しました。）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">計画値</td> <td>一般就労移行者数（A）</td> <td>1人</td> <td>平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 目標年度の一般就労移行者数</td> <td>9人</td> <td>【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。</td> </tr> <tr> <td>900%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績値</td> <td>【実績値】 一般就労移行者数（B）</td> <td>6人 600%</td> <td>平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）</td> </tr> <tr> <td><u>上記のうち、就労定着が確認された者の数（C）</u></td> <td><u>6人 100%</u></td> <td><u>上記の一般就労する者のうち、6か月の安定就労が確認された者の数（割合については（C）を（B）で除したものの）</u></td> </tr> </tbody> </table>			項目	数値	考え方	計画値	一般就労移行者数（A）	1人	平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数	9人	【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。	900%			実績値	【実績値】 一般就労移行者数（B）	6人 600%	平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）	<u>上記のうち、就労定着が確認された者の数（C）</u>	<u>6人 100%</u>
	項目	数値	考え方																						
計画値	一般就労移行者数（A）	1人	平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数																						
	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数	9人	【平成26年度末の目標値】 第2期計画の期間であるH21～H23の実績が目標値に到達していたため、第3期計画では更に高い目標値を設定しています。																						
	900%																								
実績値	【実績値】 一般就労移行者数（B）	6人 600%	平成26年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数（割合については一般就労移行者数の（B）を（A）で除したものの）																						
	<u>上記のうち、就労定着が確認された者の数（C）</u>	<u>6人 100%</u>	<u>上記の一般就労する者のうち、6か月の安定就労が確認された者の数（割合については（C）を（B）で除したものの）</u>																						
	18	第2節	4 福祉 施設から 一般就労 への移行 等	<p>◇福祉施設利用者の一般就労への移行</p> <p>1) 福祉施設利用者の一般就労への移行</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果目標</td> <td>平成24年度の一般就労移行者数（A）</td> <td>8人</td> <td>○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）</td> <td>16人</td> <td>○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）</td> </tr> <tr> <td>200%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>国の基本指針では、平成24年度の一般就労への移行実績の2倍以上とすることを基本とするものとされています。 本市では、国の基本指針を踏まえ、同水準の16人（2倍）を目標とします。</p>			項目	数値	考え方	成果目標	平成24年度の一般就労移行者数（A）	8人	○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）	16人	○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）	200%								
	項目	数値	考え方																						
成果目標	平成24年度の一般就労移行者数（A）	8人	○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数																						
	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）	16人	○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）																						
	200%																								
				<p>◆福祉施設利用者の一般就労への移行（※就労後の定着状況の確認・評価を行うため、以下項目を加筆訂正しました。）</p> <p>1) 福祉施設利用者の一般就労への移行</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果目標</td> <td>平成24年度の一般就労移行者数（A）</td> <td>8人</td> <td>○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）</td> <td>16人</td> <td>○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）</td> </tr> <tr> <td>200%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>国の基本指針では、平成24年度の一般就労への移行実績の2倍以上とすることを基本とするものとされています。 本市では、国の基本指針を踏まえ、同水準の16人（2倍）<u>とするとともに、就労後6か月の安定就労を目指す。</u></p>			項目	数値	考え方	成果目標	平成24年度の一般就労移行者数（A）	8人	○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）	16人	○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）	200%								
	項目	数値	考え方																						
成果目標	平成24年度の一般就労移行者数（A）	8人	○平成24年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数																						
	【目標値】 目標年度の一般就労移行者数（B）	16人	○平成29年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数（割合については一般就労移行者数（B）を（A）で除したものの）																						
	200%																								

3	29	第3章 第1節	2-2)- (1) 共同生活援助 (グループホーム)	<p>●「グループホームの整備について」</p> <p>◇【現状の分析と今後の課題】 本市では、・・・(略)・・・、サービス提供基盤のさらなる確保が必要です。さらに、医療的ケア等の必要な人を含む重度障害者に・・・(略)・・・が課題となっています。</p>	<p>◆【現状の分析と今後の課題】(※文言の加筆訂正) 本市では、・・・(略)・・・、サービス提供基盤のさらなる確保が必要です。さらに、医療的ケア等の特に支援の必要な重度障害者に・・・(略)・・・が課題となっています。</p>
				<p>◇【見込量確保のための方策】 施設入所者や長期入院者の・・・(略)・・・が見込まれます。今後も引き続きグループホームの整備促進を図っていきます。また、医療的ケア等の必要な重度障害者に・・・(略)・・・の対応策の検討を進めます。</p>	<p>◆【見込量確保のための方策】(※文言の加筆訂正) 施設入所者や長期入院者の・・・(略)・・・が見込まれます。今後も引き続き湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、グループホームの利用希望や利用実態等を把握し、市が新たなグループホームの整備や定員増等について働きかけること等によりサービス量の確保を図っていきます。また、医療的ケア等の特に支援の必要な重度障害者に対応したグループホームの整備促進のため、・・・(略)・・・の対応策の検討を進めます。</p>
4	20	第3章 第1節	1 訪問系サービス	<p>●「サービスの見込量の設定について」</p> <p>◇【1 訪問系サービス】 記載なし</p>	<p>◆【1 訪問系サービス】(※以下項目を加筆訂正しました。)</p> <p>【見込量の設定】 訪問系サービスの見込量については、過年度の実績の延長により利用見込者数を算定し、そのうえで一人あたりの平均利用時間を乗じて設定しています。</p>
				<p>31</p> <p>2 日中活動系・居住系サービス</p> <p>◇【3) サービス提供基盤の必要量】 記載なし</p>	<p>◆【3) サービス提供基盤の必要量】(※以下項目を加筆訂正しました。)</p> <p>【見込量の設定】 日中活動系サービス・居住系サービスの見込量については、特別支援学校等の卒業後の進路や在宅者等のサービスの利用希望にかかる調査結果を踏まえたニーズに、過年度の実績を加味して設定しています。 施設入所支援については、グループホーム等での対応が困難な真に必要と判断された入所者の数(入所待機者数)から地域生活への移行者数を除いて設定しています。</p>

3 3		3 相談支援サービス	◇【(1) 計画相談支援 (平成24年4月1日～)】 記載なし	◆【(1) 計画相談支援 (平成24年4月1日～)】(※以下項目を加筆訂正しました。) 【見込量の設定】 計画相談支援の見込量については、平成27年度以降は障害福祉サービスの必要なすべての障害者にサービス等利用計画の作成が義務付けられていることから、障害福祉サービスの利用見込者数を利用者数として設定しています。
3 4			◇【(2) 地域相談支援 (地域移行支援・地域定着支援) (平成24年4月1日～)】 記載なし	◆【(2) 地域相談支援 (地域移行支援・地域定着支援) (平成24年4月1日～)】(※以下項目を加筆訂正しました。) 【見込量の設定】 地域相談支援の見込量については、過年度の実績の延長により利用見込者数を設定しています。
4 6	第2節	8 サービス提供基盤の必要性	◇【8 サービス提供基盤の必要性】 記載なし	◆【8 サービス提供基盤の必要性】(※以下項目を加筆訂正しました。) 【見込量の設定】 地域生活支援事業の見込量については、過年度の実績等を踏まえ設定しています。
5 2	第3節	1 法定外・無認可等のサービス 2 児童福祉法によるサービス	◇【(5) 障害児相談支援】 記載なし	◆【(5) 障害児相談支援】(※以下項目を加筆訂正しました。) 【見込量の設定】 法定外・無認可等のサービスの見込量については、過年度の実績の延長により利用見込者数を算定し、そのうえで一人あたりの平均利用日数を乗じて設定しています。 児童福祉法によるサービスの見込量については、過年度の実績等を踏まえ設定しています。 障害児相談支援の見込量については、平成27年度以降は児童福祉法のサービスの必要なすべての障害児にサービス等利用計画の作成が義務付けられていることから、児童福祉法のサービスの利用見込者数を利用者数として設定しています。

5	2 1	第3章 第1節	2 日中 活動系・居 住系サー ビス	●「第3章第1節の見込量確保のための方策に関する文言の訂正について」	
				◇【見込量確保のための方策】	◆【見込量確保のための方策】（※文言の加筆訂正）
				【P. 21】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、新たな事業所の整備や増築等を <u>促進すること等</u> によりサービス量の確保を図っていくとともに、・・・(略)・・・。	【P. 21】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、 <u>市が</u> 新たな事業所の整備や増築等を <u>働きかけること等</u> によりサービス量の確保を図っていくとともに、・・・(略)・・・。
	2 3			【P. 23】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、新たな事業所の整備を <u>促進すること等</u> によりサービス量の確保を図っていきます。	【P. 23】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、 <u>市が</u> 新たな事業所の整備や <u>定員増等を働きかけること等</u> によりサービス量の確保を図っていきます。
	2 4			【P. 24】 ・・・(略)・・・。湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、新たな事業所の整備や増築等を <u>促進すること等</u> によりサービス量の確保を図っていくとともに、質の維持・向上を図ります。	【P. 24】 ・・・(略)・・・。湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、 <u>市が</u> 新たな事業所の整備や増築等を <u>働きかけること等</u> によりサービス量の確保を図っていくとともに、質の維持・向上を図ります。
	2 5			【P. 25】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、新たな事業所の整備や定員等を <u>促進すること等</u> によりサービス量の確保を図っていきます。	【P. 25】 湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、 <u>市が</u> 新たな事業所の整備や定員増等を <u>働きかけること等</u> によりサービス量の確保を図っていきます。
	2 8			【P. 28】 ・・・(略)・・・。また、湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、新たな事業所の整備を <u>促進すること等</u> により、サービス量の確保に努めます。	【P. 28】 ・・・(略)・・・。また、湖南地域障害児・者サービス調整会議等を通し、 <u>市が</u> 新たな事業所の整備を <u>働きかけること等</u> によりサービス量の確保に努めます。

6	54 ～ 69	資料編 第1節	統計等による概況	●「単位や注釈について」	
				◇【表の出典、単位、基準日】 【P. 54～57】 記載なし	◆【表の出典、単位、基準日】（※各ページの表に、以下項目を加筆訂正しました。） 【P. 54～57】 <u>資料：福祉行政報告例</u>
				【P. 58】 記載なし	【P. 58】 <u>資料：障害福祉課調べ</u>
				【P. 59～60】 記載なし	【P. 59～60】 <u>(各年度末現在)</u> <u>資料：福祉行政報告例・障害福祉課調べ</u> ※「③精神障害者保健福祉手帳所持者数（年齢階層別）」には、 <u>(各年度末現在)</u> <u>資料：障害福祉課調べ</u> を追記しました。
				【P. 61】 記載なし	【P. 61】 <u>資料：障害福祉課調べ</u>
				【P. 62】 記載なし	【P. 62】 <u>(各年度末現在)</u> <u>資料：福祉行政報告例</u>

			<p>【P. 63】 記載なし</p>	<p>【P. 63】 <u>(各年度末現在)</u> <u>資料：障害福祉課調べ</u> ※「②精神保健対策■入院患者数の推移」には、 <u>(各年度末現在)</u> を追記しました。</p>
	第3節	1 指定 障害福祉 サービスの 利用状 況	<p>◇【P. 67】 資料提供：湖南サービス調整会議-進路部会</p>	<p>◆【P. 67】(※以下項目を加筆訂正しました。) 資料：湖南<u>地域障害児・者</u>サービス調整会議-進路部会 <u>(各年7月1日現在)</u></p>
			<p>◇【P. 68】 資料提供：湖南サービス調整会議-進路部会</p>	<p>◆【P. 68】(※以下項目を加筆訂正しました。) 表中、分類の「C 短期入所」を「C 短期入所 <u>(併設型)</u>」 へ、「資料提供：湖南サービス調整会議-進路部会」を「資料：湖 南<u>地域障害児・者</u>サービス調整会議-進路部会」へ改めました。 また、「<u>(各年7月1日現在)</u> <u>※短期入所については、併設 型と空床利用型の2つの利用形態があります。本サービスの定員 および利用者数は、併設型の数値のみが集計されているため、実 際の数値より少なくなっています。</u>」を追記しました。</p>
			<p>◇【P. 69】 記載なし</p>	<p>◆【P. 69】(※以下項目を加筆訂正しました。) (単位：人) <u>資料：湖南地域障害児・者サービス調整会議-進路部会、障害 福祉課調べ</u> <u>(各年7月1日現在)</u></p>

7	15	第2章 第2節	1 施設 入所者の 地域生活 への移行	●「施設入所者数の訂正について」	◆【施設入所者数の訂正】（※新規入所者ニーズの増加により、以下項目を加筆訂正しました。）																																																
	16			◇【施設入所者数の訂正】																																																	
				【1 施設入所者の地域生活への移行】	【1 施設入所者の地域生活への移行】																																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度末時点の入所者数（A）</td> <td>47人</td> <td>○平成25年度末の施設入所者数※</td> </tr> <tr> <td>退所者数（B）</td> <td>3人</td> <td>○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数</td> </tr> <tr> <td>新規入所者（C）</td> <td>1人</td> <td>○グループホーム等での対応が困難な者等の数</td> </tr> <tr> <td>目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）</td> <td>45人</td> <td>○平成29年度末時点の利用人員</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）</td> <td>3人 6.4%</td> <td>○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 削減見込（A-D）</td> <td>2人 4.3%</td> <td>○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）</td> </tr> </tbody> </table>	項目	数値	考え方	平成25年度末時点の入所者数（A）	47人	○平成25年度末の施設入所者数※	退所者数（B）	3人	○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数	新規入所者（C）	1人	○グループホーム等での対応が困難な者等の数	目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）	45人	○平成29年度末時点の利用人員	【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）	3人 6.4%	○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）	【目標値】 削減見込（A-D）	2人 4.3%	○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度末時点の入所者数（A）</td> <td>47人</td> <td>○平成25年度末の施設入所者数※</td> </tr> <tr> <td>退所者数（B）</td> <td>3人</td> <td>○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数</td> </tr> <tr> <td>新規入所者（C）</td> <td>2人</td> <td>○グループホーム等での対応が困難な者等の数</td> </tr> <tr> <td>目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）</td> <td>46人</td> <td>○平成29年度末時点の利用人員</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）</td> <td>3人 6.4%</td> <td>○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）</td> </tr> <tr> <td>【目標値】 削減見込（A-D）</td> <td>1人 2.1%</td> <td>○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）</td> </tr> </tbody> </table>	項目	数値	考え方	平成25年度末時点の入所者数（A）	47人	○平成25年度末の施設入所者数※	退所者数（B）	3人	○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数	新規入所者（C）	2人	○グループホーム等での対応が困難な者等の数	目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）	46人	○平成29年度末時点の利用人員	【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）	3人 6.4%	○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）	【目標値】 削減見込（A-D）	1人 2.1%	○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）						
項目	数値	考え方																																																			
平成25年度末時点の入所者数（A）	47人	○平成25年度末の施設入所者数※																																																			
退所者数（B）	3人	○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数																																																			
新規入所者（C）	1人	○グループホーム等での対応が困難な者等の数																																																			
目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）	45人	○平成29年度末時点の利用人員																																																			
【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）	3人 6.4%	○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）																																																			
【目標値】 削減見込（A-D）	2人 4.3%	○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）																																																			
項目	数値	考え方																																																			
平成25年度末時点の入所者数（A）	47人	○平成25年度末の施設入所者数※																																																			
退所者数（B）	3人	○施設入所からグループホーム等へ移行した者等の数																																																			
新規入所者（C）	2人	○グループホーム等での対応が困難な者等の数																																																			
目標年度入所者数（D）＝（A-B+C）	46人	○平成29年度末時点の利用人員																																																			
【目標値】 地域生活移行者数（E）＝（B）	3人 6.4%	○施設入所からグループホーム等へ移行した者の数（割合については地域生活移行者数（E）を入所者数（A）で除したもの）																																																			
【目標値】 削減見込（A-D）	1人 2.1%	○差引減少見込み数（割合については削減見込人数を入所者数（A）で除したもの）																																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>利用者数</th> <th>人</th> <th>87</th> <th>98</th> <th>109</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>87</td> <td>98</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	利用者数	人	87	98	109	共同生活援助	利用者数	人	87	98	109	地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	利用者数	人	5	7	9	施設入所支援	利用者数	人	55	54	52	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>利用者数</th> <th>人</th> <th>87</th> <th>98</th> <th>109</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>87</td> <td>98</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>56</td> <td>55</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	利用者数	人	87	98	109	共同生活援助	利用者数	人	87	98	109	地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	利用者数	人	5	7	9	施設入所支援	利用者数	人	56	55	53
活動指標	利用者数	人	87	98	109																																																
共同生活援助	利用者数	人	87	98	109																																																
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	利用者数	人	5	7	9																																																
施設入所支援	利用者数	人	55	54	52																																																
活動指標	利用者数	人	87	98	109																																																
共同生活援助	利用者数	人	87	98	109																																																
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	利用者数	人	5	7	9																																																
施設入所支援	利用者数	人	56	55	53																																																
				<p>国の基本指針では、平成25年度末時点の施設入所者数の12%以上が地域生活へ移行することとするともに、これに合わせて平成29年度末の施設入所者数を平成25年度末時点の施設入所者数から4%以上削減することを基本とするものとされています。</p> <p>本市では、国の基本指針を踏まえ、地域生活移行者数においては施設入所者の高齢化や障害の重度化等の理由により厳しい状況であるため、3人（6.4%）を目標とします。また、施設入所者の削減においては、<u>国の水準を超える2人（4.3%）を目標とします。</u></p>	<p>国の基本指針では、平成25年度末時点の施設入所者数の12%以上が地域生活へ移行することとするともに、これに合わせて平成29年度末の施設入所者数を平成25年度末時点の施設入所者数から4%以上削減することを基本とするものとされています。</p> <p>本市では、国の基本指針を踏まえ、地域生活移行者数においては施設入所者の高齢化や障害の重度化等の理由により厳しい状況であるため、3人（6.4%）を目標とします。また、施設入所者の削減においては、<u>グループホーム等での対応が困難な者等の入所希望を踏まえ、1人（2.1%）を目指します。</u></p>																																																
30		第3章 第1節	2 日中 活動系・居 住系サー ビス	【（2）施設入所支援】	【（2）施設入所支援】																																																
				【第4期障害福祉計画】	【第4期障害福祉計画】																																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>平成27年度 計画値</th> <th>平成28年度 計画値</th> <th>平成29年度 計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>月数/年</td> <td>605</td> <td>594</td> <td>572</td> </tr> </tbody> </table>	指標	平成27年度 計画値	平成28年度 計画値	平成29年度 計画値	利用者数	55	54	52	月数/年	605	594	572	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>平成27年度 計画値</th> <th>平成28年度 計画値</th> <th>平成29年度 計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>56</td> <td>55</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>月数/年</td> <td>616</td> <td>605</td> <td>583</td> </tr> </tbody> </table>	指標	平成27年度 計画値	平成28年度 計画値	平成29年度 計画値	利用者数	56	55	53	月数/年	616	605	583																								
指標	平成27年度 計画値	平成28年度 計画値	平成29年度 計画値																																																		
利用者数	55	54	52																																																		
月数/年	605	594	572																																																		
指標	平成27年度 計画値	平成28年度 計画値	平成29年度 計画値																																																		
利用者数	56	55	53																																																		
月数/年	616	605	583																																																		

3 2

【日中活動系サービスと居住系サービスの利用者数と今後3年間の利用見込】

〔草津市〕	サービス種類		定員	利用者数	内訳			第4期計画期間中		
					圏域		圏域外	※受入可能数	利用見込	過不足
					草津市	他3市				
居住系	共同生活援助	58	54	31	13	10	3	33	△ 30	
	施設入所支援※3	60	32	1	5	26	28	1	27	

〔4市合計〕	サービス種類		定員	利用者数	内訳			第4期計画期間中		
					圏域		圏域外	※受入可能数	利用見込	過不足
					草津市	他3市				
居住系	共同生活援助	163	154	50	64	40	4	82	△ 78	
	施設入所支援※3	150	120	28	44	48	28	3	25	

【日中活動系サービスと居住系サービスの利用者数と今後3年間の利用見込】

〔草津市〕	サービス種類		定員	利用者数	内訳			第4期計画期間中		
					圏域		圏域外	※受入可能数	利用見込	過不足
					草津市	他3市				
居住系	共同生活援助	58	54	31	13	10	3	33	△ 30	
	施設入所支援※3	60	32	1	5	26	28	2	26	

〔4市合計〕	サービス種類		定員	利用者数	内訳			第4期計画期間中		
					圏域		圏域外	※受入可能数	利用見込	過不足
					草津市	他3市				
居住系	共同生活援助	163	154	50	64	40	4	82	△ 78	
	施設入所支援※3	150	120	28	44	48	28	5	23	

6 9

資料編
第3節

2 特別支援学校等の卒業後の進路や在宅者等のサービスの利用希望(3年以内)

【2 特別支援学校等の卒業後の進路や在宅者等のサービスの利用希望(3年以内)】

〔草津市〕	日中活動系サービス							居住系サービス	
	生活介護	療養介護	就労移行支援	就労継続A型	就労継続B型	自立訓練	短期入所	共同生活援助	施設入所支援
合計	22	3	46	3	69	7	15	33	1

〔4市合計〕(推計)	日中活動系サービス							居住系サービス	
	生活介護	療養介護	就労移行支援	就労継続A型	就労継続B型	自立訓練	短期入所	共同生活援助	施設入所支援
合計	78	7	113	6	190	13	37	82	3

【2 特別支援学校等の卒業後の進路や在宅者等のサービスの利用希望(3年以内)】

〔草津市〕	日中活動系サービス							居住系サービス	
	生活介護	療養介護	就労移行支援	就労継続A型	就労継続B型	自立訓練	短期入所	共同生活援助	施設入所支援
合計	22	3	46	3	69	7	15	33	2

〔4市合計〕(推計)	日中活動系サービス							居住系サービス	
	生活介護	療養介護	就労移行支援	就労継続A型	就労継続B型	自立訓練	短期入所	共同生活援助	施設入所支援
合計	78	7	113	6	190	13	37	82	5